

LIFE BREAK

白井宏樹

ビジネス仕組化・自動化・外注化のプロ

お金・時間・精神的安定の全てが手に入る
労働時間0という圧倒的に自由な世界

あなたの理想の1日を
手に入れるためのバイブル

働いたら負け

上司にいじめられた僕がとった行動とは？
元公務員の平凡な男がネットビジネスで
月100万以上を稼いだ具体的手法を公開
今の会社においても始められる副業生存戦略

「LIFE BREAK」

～働いたら負け～

まえがき

初めまして。
ひろきんと申します。

現在、私は年収1億を超える経営者として
ネットビジネスで生計を立て不動産でも利益を得ています。

年収1億超えと聞くと
贅沢な暮らしをしていると思われるかもしれませんが
全くそんなことはありません。

夕食を食べに行くのも普通の居酒屋で十分ですし
回転寿司も100円寿司しか行きません。

自宅でお酒を飲むこともほとんどなく
朝食はプロテイン、昼食は鶏ササミのみで基本は一日一食です。

もちろん、会食などがある時は別ですがその場合も贅沢はしません。

先日、スタッフと一緒に事務所で仕事をしていたら夕食時になったので
近くのスーパーで安めの肉を買ってきて食べました。

では、1億も売り上げを出しているのに
なぜ贅沢をしていないかという
少し前まで安月給の公務員として働いていたからです。

つまり、贅沢な暮らしに慣れていないため
急に大金を手にしたところで生活水準は変わりません。

先ほどもお伝えしましたが
私の主な収入源は、ネットビジネスと不動産です。

ただ、年収1億の売り上げを出すまでは挫折の嵐でした。
何度も辞めたいという気持ちに襲われました。

しかし、私は挫折をしても諦めませんでした。

なぜ諦めなかったのかというと
公務員に戻るくらいなら死んだ方がマシだと思っていたからです。
私にとって公務員生活は地獄のような日々でした。

そして、死ぬほど作業と勉強を繰り返した結果
月収100万円を突破して公務員を退職しました。

月収100万円を突破するのにセンスは必要ありません。

誰でも正しい勉強をして正しい努力をすれば
月100万円を突破することは可能です。

この「LIFE BREAK～働いたら負け～」では
どうやって月100万円の壁を突破し
辛い公務員を脱出したのかを詳しくご紹介しています。

今の仕事や生活に不満のある方々にとって
行動できる手助けをしたいと思い、この物語を作りました。

最後まで読んで頂ければ
「誰でも会社に頼ることなく自由に生きられる」
ということを分かって頂けると思います。

本書を通じて新たな一歩を踏み出し
皆さんも同じように「成功」を引き寄せてくだされば幸いです。

令和二年（二千二十年）六月
白井宏樹

目次

序章 公務員は天国ではなく地獄だと知る

- 1.公務員の理想と現実は違った
- 2.会社に行くことが辛くて仕方なかった
- 3.毎週日曜日は「サザエさん症候群」に襲われた
- 4.仕事だけでなく人間関係にも苦しんだ
- 5.Youtubeに副業の神様が現れる

第1章 公務員脱出に向かって走り出す。公務員脱出までの修行が始まる

- 1.ネットビジネスの高額セミナーに足を踏み入れる
- 2.見た目と違ってセミナーの内容は凄まじかった
- 3.ネットビジネス1ヶ月で100万円を稼ぐ大学生が現れる
- 4.コンサル料〇〇円を払い人生を変える決心をする

第2章 6サイト目で100万円突破。しかし、挫折の嵐だった

- 1.ダイエットサイトを作って失敗
- 2.頭皮ケアサイトを作って失敗
- 3.バストケアサイトを作って失敗
- 4.子育てサイトを作って失敗
- 5.雑記サイトを作って失敗
- 6.資料請求系サイトを作って花開く

第3章 6サイト目で月100万円を突破するまでの過程

- 1.月100万円を達成するまでの具体的な数字
- 2.外注さん200人が辞める事件が発生する

第4章 ネットビジネスで成功するには思考が大事

- 1.労働者であり続けることのデメリット
- 2.一般人が1億円を手に入れるための思考法
- 2.1億円を手に入れるための具体的な考え方
- 3.ビジネスをするときは、リスク分散が大切
- 4.質ではなく、まずは量を優先する
- 5.年収1000万プレイヤーの共通点

第5章 月100万円を突破し退職して良かったこと

第6章 Youtubeチャンネル登録500人で年5000万円を売り上げた方法

1. うまい棒ではなく家を売ることが大切な理由
2. お金ではなく仕組みを持つ必要性
3. 仕組みが手にすれば自由が手に入る
4. 自分の当たり前は当たり前ではない

第7章 知らないと必ず損する事実

1. 日本のメディアは情報操作をしている
2. 日本人が英語を話せないのは教育のせいである
3. 日本の学校は奴隷養成所である
4. 学校でお金のことを教えない理由
5. レベルが高い大学に行くと得する理由

序章 公務員は天国ではなく地獄だと知る

1. 公務員の理想と現実は違った

今でこそ誰もが羨ましいと思う理想の生活を送っていますが、少し前までは、公務員の仕事をしていました。

公務員と聞くと

1. 給料が良い
 2. 安定している
 3. 定時に帰宅できる
 4. 利益を求めないから仕事が楽
- などのイメージがあるかもしれません。

私も公務員になる前までは皆さんと同じイメージを抱いていました。

そして、公務員になるために必死に勉強をして公務員試験に10回落ちても諦めずに試験を受け続けました。

猛勉強した結果、公務員に合格しましたが、実際に公務員になってみた結果、理想と現実は違いました。

元公務員の私から言わせて頂くと、公務員の仕事内容を一言で表すと「エグい」です。

では、一つずつ解説させていただきます。
まずは「給料が良い」ということについてです。

給料は全く良くなかったです。
30代で20万円台のときもありました。
私には子どもが3人いるため、日々の生活で手一杯でした。

二つ目は「安定している」ということについてです。

現在は定年である60歳までであれば
「身分」という意味では安定していて保証もされます。

しかし、身分が保障されているため簡単に首にできない理由から
精神的に追い込んで自己都合退職に持って行きます。

公にできないような陰湿な嫌がらせ、いじめもありました。

さらに、へマをしたり上司に嫌われたりすると
単純な作業や左遷をさせられる人もいました。

私の後輩も掃除係に任命され、永遠に掃除をやらされていました。
結果、メンタルがおかしくなり退職しました。

このように、自己都合退職に持っていくことは日常茶飯事でした。

そして、4月と10月になると異動時期が来ますが
異動先によっては天国の職場もあれば地獄の職場もあります。

異動時期が近づくと、全員がピリピリし始めます。

私は公務員を7年勤めましたが
良い上司に出会うこともあれば外れの上司に出会うこともありました。

さらに、現在はAIが普及したことで
公務員もリストラされる時代になりました。

北海道の夕張市では、市の財源が無くなり
公務員がリストラされることもありました。

このように、公務員でもリストラされる時代が
日本全国で起こる可能性があることは否定できません。

そうなると、日本の10年後や20年後の未来は
仕事ができない人は簡単にクビにできる世の中になっているでしょう。

そのため、皆さんには危機感を持ち
リストラをされても生きていけるスキルや知識を習得して頂きたいです。

今の仕事や公務員の仕事一択で生きていけるとは思ってはいけません。

しっかりとリスク分散をすることを意識し
自分一人でも稼いでいける力を身に付けましょう。

三つ目は「定時で帰宅できる」ということについてです。

定時で帰れる日なんて、ほとんど無かったです。
残業代は暗黙の了解で10%も付きませんでした。
ほとんどの人がサービス残業をしていました。

定時で帰宅できる部署もありますが
そのような部署でずっと働くことはできず
異動時期に違う部署に変えられることがほとんどです。

最後は「利益を求めないから仕事が楽」ということについてです。

普通に仕事は大変でした。
私の場合はノルマがありました
達成できない場合は、給料が減らない代わりに怒られていました。

私は怒られるたびに元気が奪われ
仕事のやりがいというものを、だんだん失っていきました。

公務員は安定していて楽なイメージがあるかもしれませんが
決してそんなことはありませんでした。

2.会社に行くのが辛くて仕方なかった

私は、毎朝6時48分の電車に乗って通勤していました。

満員電車に乗って良い席に座れたらラッキーですが
毎回良い席に座れるわけではありません。

さらに、満員電車に乗ること自体がストレスで仕方ありませんでした。

そして、公務員は全てのシステムが古いのも苦痛でした。

上司に決済をもらえるまでは、ほとんどの仕事が進みませんでした。

決済をもらうための書類を作っても印鑑が薄ければやり直し。
印鑑を押す位置がズレているだけでやり直し。

「印鑑なんて要らないだろ！」と思いましたが
公務員は印鑑主義だったので印鑑が全てでした。

そして、上司から印鑑をもらったら
さらにその上の上司に印鑑をもらうという古い体質でした。

そのため新しいシステムを取り入れようと思っても
印鑑が邪魔をして、アイデアを提案しても取り入れてもらえませんでした。

3.毎週日曜日は「サザエさん症候群」に襲われた

今は公務員を辞めたため日曜日でも楽しいですが
当時は日曜日に来るたびに
「サザエさん症候群」に襲われていました。

とにかく日曜日の夜は憂鬱でした。
布団の中に入るたびに

「明日も明後日も、ずっと仕事があるのか」
「仕事辞めたいけど生活もあるし、家族に迷惑がかかる」
「辞めたら子ども3人を育てられない」

「昨日は10回以上誤ったな」

「明日も怒られたり殴られたりするんだろうな」

考えたり悩んだりしたところで

現実は何も変わらないと気付いては憂鬱になる日々を繰り返していました。

4.仕事だけでなく人間関係にも苦しんだ

さらに、人間関係で苦しむことも非常に多かったです。

一緒に働きたくないと思う上司もたくさんいました。

ここで本当にあった職場でのパワハラ体験談をご紹介します。

- 1.命令口調で指示してくる勘違い上司
- 2.暴力で全てを解決する上司
- 3.全て完璧じゃないと気が済まないイラチな上司

一人目は「命令口調で指示してくる勘違い上司」です。

自分を王様だと勘違いしている残念な人でしたし

自分よりも立場の低い人には口が悪かったです。

「お前、これやっておけ。」

と命令されるたびに、自分が奴隷なんだと自覚させられました。

しかし、命令口調な人に限って

立場が上の人には低姿勢で丁寧に接していました。

その姿を見るだけで毎日怒りが収まりませんでした。

そして、二人目は「暴力で全てを解決する上司」です。

急に肩を叩かれたり太腿を蹴られることもあり

時にはアザになって一週間ほどまともに歩けない日もありました。

私は、立場が下だったので笑うしかできませんでした。

そして、暴力が無くなってきたかと思えば

今度は暴力から筋トレに変わりました。

何か失敗するたびに筋トレをさせられていました。

まさにジャイアンのような上司でした。

最後の三人目は「全て完璧じゃないと気が済まないイラチな上司」です。
私が本気で公務員を辞めたいきっかけを作ってくれた上司です。

この上司の特徴は、1日に10回以上も舌打ちをすることでした。
横で舌打ちを聞いているだけで不快でした。

さらに、この上司は完璧主義だったため
5時間かけてA4用紙1枚の文章を作らされたこともあります。

訂正しては修正するを繰り返していたので
どこを訂正したのか分からないくらい無駄な作業をさせられました。

残念な上司は他にもたくさんいましたが
死ぬまで公務員として働き続けることが嫌で仕方ありませんでした。

さらに、上司だけでなく
市民の方からも日々暴言を浴びていました。

特に印象に残っている言葉は
「死ね」と「税金泥棒」です。

有り得ないと思われるかもしれませんが、本当に言われていました。
「心無い言葉をよくこれだけ言えるな」と感心するくらいでした。

このような言葉を毎日言われて、平常心を保てるはずがありません。

私はロボットになることを決め
心も体もロボットになりきろうとしましたが、体は正直でした。

ある日おかしくなり、精神病院に入院することになりました。

幸い軽い症状だったため二週間ほど入院して退院しましたが
現場復帰すると、明らかに私を見る目が違っていました。

同僚からは「あいつは心がヤバイやつだ」
と思われながら仕事をしていました。

そんな風に見られながら仕事できるはずがありません。

「このまま公務員として働きたくないな」
「転職したいけど、今より給料が下がるのは確実だし」
「家族がいるのに転職なんてできない」

「公務員を辞めたくても辞めれない」
「公務員として働き続ける道しかないのかな」

私が毎日頭の中で葛藤していたところ
ある日、私の目の前に一つの希望の光が灯りました。

5.Youtubeに副業の神様が現れる

ある日、YouTubeでお笑いの動画を見ていると
ネットビジネスで月500万円を稼いでいる大学生の動画が出てきました。

「え？寝ていても月収500万円を稼ぐ？どういうこと？」
とすぐに受け入れられない自分がいました。

ここで「ネットビジネス」について軽く説明させていただきますと
「ネットビジネス」には何種類かあります。
一般的に知られているのは、以下のようなものです。

- 1.ネットオークション
- 2.アフィリエイト
- 3.Youtuber
- 4.せどり
- 5.投資
- 6.ネットショップ（オンラインショップ）
- 7.コンテンツ販売
- 8.スマートフォンアプリ作成

この中で、その大学生はアフィリエイトで月500万円を稼いでいました。

アフィリエイトを知らない方に向けて説明させて頂くと
こんなイメージです。



あなたのブログに訪問してくれたお客様が
 あなたのサイトやブログ内の広告をクリックし
 アフィリエイトサービス会社経由で商品購入や会員登録をすると
 その成果に対して報酬をゲットできる仕組みを「アフィリエイト」と言います。

ブログアフィリエイターは
 広告主の商品をサイト上で売ること
 成果に応じた報酬を受け取ることができます。

「自分の年収を1ヶ月で稼ぐなんてあり得ない！」
 「月収500万円なんて胡散臭い」
 「なんだか詐欺っぽい」

このように、色々な思いが駆け巡り
 最初は全く意味が分かりませんでした。

さらに「自分よりも稼いでいる大学生がいる」
 という現実を受け入れたくない自分がいました。

なぜ、受け入れられない自分がいたのかというと

「お金を稼ぐ」ということは

- ・お金は汗水垂らして頑張っ得るもの
 - ・お金を得ることは簡単じゃない
- という価値観が自分の中にあったからです。

半信半疑のまま、本当に稼げるのかどうか調べてみたところ
この大学生に教えてもらったことで
月何百万円の売り上げを出している人が5人もいました。

ただ、この時点で本当に稼いでいるのか信用できなかったため
5人のメルマガを登録したところ全員が同じ方法で売り上げを出していました。

そして、メルマガを読み進めるうちに
「もし本当に稼げるなら、僕にも稼げるんじゃないか？」
と思うようになっていました。

私は、仏教もキリスト教も信じるタイプではありません。
彼らは精神的に豊かにしてくれますが、お金をくれることはありません。

このような理由から、私は無宗教を貫いてきたわけですが
ネットの世界には、物質的に豊かになる方法を知っている神様がいました。

そして、ある日5人のうち1人から
「近々、セミナーをしますのでご興味がある方はご参加ください。」
という内容のメルマガが送られてきました。

本当に稼いでいるのかどうか
自分の目で確かめるには絶好の機会でした。

しかし、セミナーの値段は15万円でした。

「セミナーだけで15万円は高すぎる」と思いましたが
騙されることを覚悟の上で、15万円を払いセミナーに参加することにしました。

第1章 公務員脱出に向かって走り出す。 -公務員脱出までの修行が始まる

1. ネットビジネスの高額セミナーに足を踏み入れる

15万円のセミナー会場は、大阪市内のとある会議室でした。

午前10時開始の15分前には、会場に到着し
ドキドキしながら待っていました。

某ビルのエレベーターに乗って6階まで上がると
私以外にも受講生らしき人が3人ほど来ていました。

「良かった。とりあえず詐欺ではなさそう」

ですが、まだ油断はできません。
もしかしたらスタッフさんかもしれません。

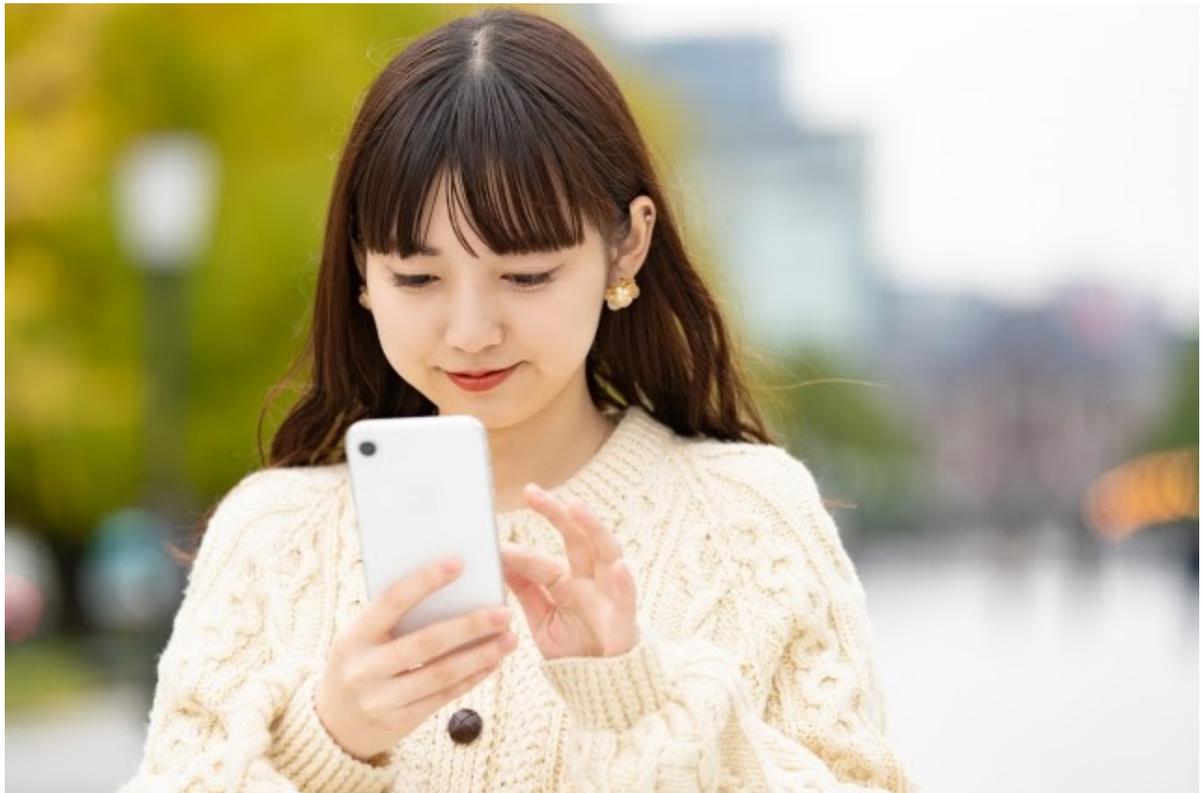
そして、ドアを開けて挨拶をしました。

「おはようございます。今日、セミナーを受講しに来たんですが。」
「あ。初めまして。セミナー講師の〇〇です。よろしくお願いします。」

スタッフさんだと思っていた人が、まさかの講師でした。

「え？この人がセミナー講師？どこにでもいそうな人だけど。」
と思うくらい全く稼いでいるように見えない人でした。

イメージだと、こんな感じの方でした。



2.見た目と違ってセミナーの内容は凄まじかった

実際にセミナーが始まると、見た目とは違い期待は裏切られました。ビジネスの本質をきちんと知っていました。

さらに、素人が聞いても間違いなく利益を出せる内容でした。

「なんだ、この話は。こんなことを大学生が知ってるのか。」と驚いてばかりの私がありました。

そして、セミナーに参加して2つ気づきがありました。

- ・人は見た目ではない
- ・本当に稼げる情報はネットで探しても出てこない

セミナーで教えてもらった内容は稼げる内容でした。

しかし、この方法はすぐに結果が出るものではなく成果が出るまでに時間がかかるものでした。

もし、私が無職であれば
一日中作業に時間を使って1ヶ月で成果を出せたかもしれません。

ですが、当時は公務員として働いていたため
とにかく時間が足りませんでした。

捻出できる時間の中で成果を出そうと思うと
一年以上かかる方法でした。

私は公務員を脱出したくてセミナーに参加しましたが
すぐに稼げないことを知り、ひどく落胆したのを覚えています。

セミナー後は、すぐに成果が出ないと分かりつつも
ダラダラとサイトを作り、気付けば作業をしなくなっていました。

いつもと変わらない地獄の公務員の日常が続きました。

ただ、どうしても公務員を辞めたかったため
今度はネットで無料の情報を探したり、本を買い漁りました。

しかし、誰でも手に入るような情報には
何一つ役に立つ情報は載っていませんでした。

3. ネットビジネス1ヶ月で100万円を稼ぐ大学生が現れる

私はすぐに結果が出て
もっと楽に稼げる方法を必死で探していました。

そんな楽に稼ぐ方法は無いだろうと思いながら探していたところ
ネットビジネスで1ヶ月で100万円を稼ぐ大学生の動画が出てきました。

「また大学生？しかも、1ヶ月で成果が出るって凄すぎる」

すぐに結果が出る方法を探していた私にとって、まさに理想の人物でした。

「この大学生にお願いして無理だったら諦めよう」

私は、この大学生に最後の望みを賭けてみようと決心しました。
公務員地獄の毎日から抜け出す最後のチャンスだと思って。

そして、その大学生に連絡を取ったところ
無料で1回だけ電話コンサルティングをしてくれることが分かりました。

「成功者の話を生で聞けるチャンスを絶対に逃すものか！」
と思い、すぐにメールで連絡をしました。

私の熱い想いが届いたのか
メールを送ったその日に電話でコンサルティングをしてもらいました。

その際に、私は2つの質問をしました。

1. どうやって1ヶ月で100万円を稼いだのか
2. 高額セミナー終了後に作った3つのサイトに稼げる可能性があるのか

そして、電話でコンサルティングしてもらった結果
1ヶ月で100万円を稼ぐ方法を簡単に教えてくれました。

1. まずは転売で10万円を稼ぐ方法を覚えて実績を出す
2. 転売で10万円を稼いだ方法を売って売り上げを出す

この方法を聞いた時、私は驚愕しました。
そして、心が躍ったことを今でも覚えています。

「すごい。そんな方法で100万円を超えたんだ」

さらに、もう一つ驚愕したことがありました。
それは、この大学生は既に300万円以上の金額を
教材やセミナーに投資していることでした。
私が初めて行った15万円のセミナーが、ちっぽけなように思えました。

そして、高額セミナー終了後に作ったサイト3つに稼げる可能性を聞きました。

「良いサイトですね。短時間で100万円を狙えますよ」
「ただ、残りのサイト2つは少し時間がかかりそうですね」
と言ってもらえました。

私は、3つのサイト全てで稼げることが分かり
やってきたことは間違っていないと思い嬉しかったです。

ただ、本当にこの大学生が100万円を稼いでいるのか
まだ疑いの目で見ている私は、実際に会えるかどうか聞いてみました。

すると、二つ返事で「良いですよ。」と言ってくれたので
私は車を飛ばして数日後に会いに行きました。

「オーラとかすごいのかな？」
と思いながら行ってみると普通の大学生でした。

さらに、有名な大学に通っているわけでもなく
その辺を歩いている大学生と同じでした。

この日はサイト上で商品が売れやすくなる方法を教えてもらいました。

「商品売るまでの流れがもったいないですね。」
「〇〇を売って、〇〇をすれば流れが良くなって売れやすくなりますよ。」

教えてもらった方法は、私でもできそうな内容でした。
「これなら、僕でもいける！」と成功の道しか見えてきませんでした。

しかし、大まかな改善点を教えてもらっただけで
もう少し具体的な詳細を知るには、コンサルに申し込む必要がありました。

4.コンサル料〇〇円を払い人生を変える決心をする

この大学生にコンサルをお願いしようと思い
値段を聞いたところ、その金額はなんと50万円でした。

「自分より年下の大学生に50万円も払うの!？」
とかなり驚きましたが、この大学生に頼るしかありませんでした。

「年上だろうが年下だろうが関係ないよな」
「この世は成果を出している人が一番凄いんだ」
「50万円。公務員地獄から脱出するための金額なら安いものだ」

私は、飲み終わったコーヒーの容器と一緒に
プライドをゴミ箱に捨てコンサルをお願いすることにしました。

しかし、50万円をポンっと支払えるくらいの財力はありませんでした。借金をするわけにもいかないため必死に考えて答えを出しました。

「よし、妻を説得して貯金を使わせてもらおう」

妻の機嫌が良さそうなタイミングを見計らい腰をマッサージをしながら、恐る恐る聞いてみました。

「ネットビジネスに挑戦したいから、50万欲しいんだけど…」

妻の腰が一気に鉄板のように硬くなったことを今でも覚えています。理由を説明し、ビジネスで成功した時のメリットを必死で伝えました。

- ・今より金銭的に生活が楽になる
- ・家も車も両方手に入る
- ・毎週、高級エステに通える
- ・子どもに最高の教育を受けさせてあげれる
- ・いつでも好きなときに旅行できるなど

家族のために挑戦したいという気持ちを何度も伝えました。

何度も伝えた結果

「そんなに家族のことを思ってくれてるなら良いわよ。」と、妻が首を縦に振ってくれました。

ただし、条件がありました。

- ・半年で成果が出なかったら諦める
- ・失敗したら、2年間お小遣いは無し

私の当時のお小遣いは2万円だったので24ヶ月で約50万円ということで交渉が成立しました。

「小遣い無しの2年間なんて耐えられない！絶対に成功してやる！」と固く誓った日でした。

第2章 6サイト目で100万円突破。しかし、挫折の嵐だった

私はブログアフィリエイトで6ヶ月6サイト目で月100万円を突破し
今では、好きな場所で好きな時間に仕事ができています。

しかし、月100万円を突破するまでは本当に挫折の嵐でした。
順風満帆に行くことは何一つありませんでした。

そんな私が6ヶ月で6サイト目で月100万円を突破した方法について
1サイト目から詳しくご紹介します。

1. ダイエットサイトを作って失敗

この時は、サイトを作る方法すら知らない状態でした。

そこで、色々とネットで調べてみた結果
ダイエット関連の商品が多かったため、ダイエットサイトを作ることにしました。

しかし、成果を出すには300記事程度必要でした。

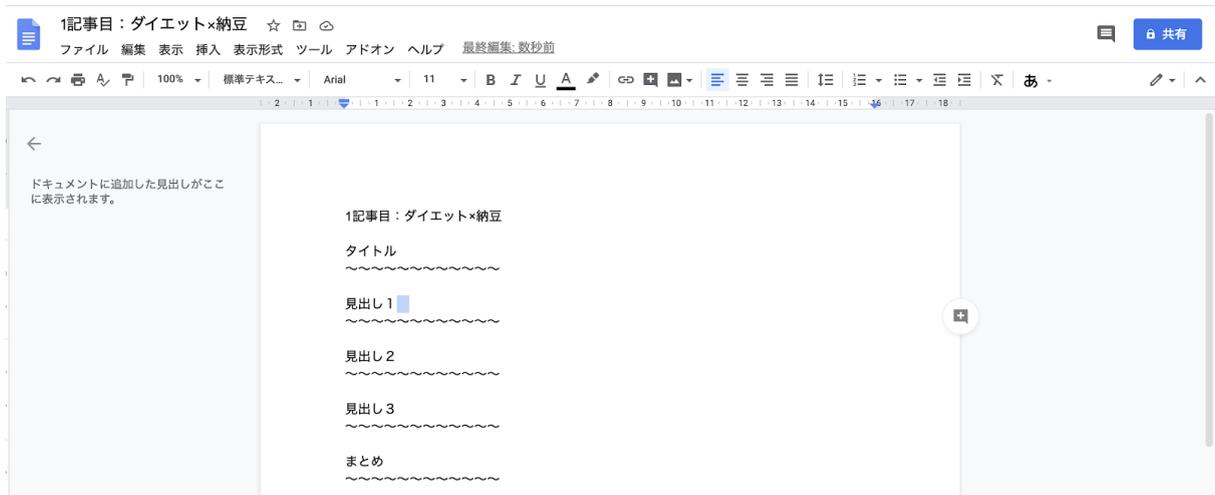
自分一人で記事を書こうと思うと、1年かかる計算になります。
1日3記事投稿できたとしても100日かかります。

先ほどもお伝えしたように
失敗したら2年間お小遣いは無しと妻と約束していたため
私には到底時間がありませんでした。

そこで、私は他の方に記事を書いてもらう（外注化）をして
納品ペースを早めようと考えました。

最初は、1記事500円で外注さんを2名採用したのですが
当時はサイトができていない状態だったため
グーグルドキュメント（Word）に納品して頂いていました。

こんなイメージです。



そして、10記事目が納品された頃にサイトが完成し
納品された記事をサイトにコピーする作業をしていたのですが
ここで新たな問題が発生しました。

- ・装飾ができていない
- ・改行ができていない
- ・文字の大きさが統一されていない
- ・ボックスなどの強調ができてない等

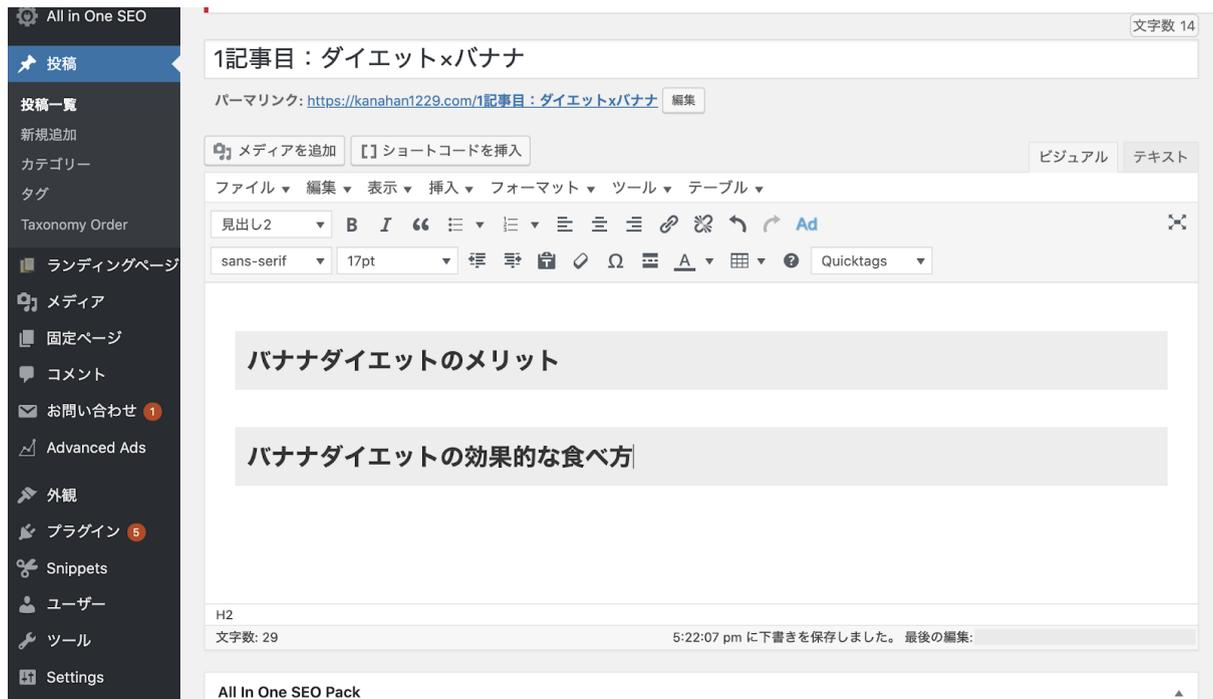
文字しかないので、装飾や改行などができておらず
全て自分でやらないといけませんでした。

そのため、記事を納品してもらった後に
装飾や改行をして記事を完成させるまでに1時間ほどかかりました。

「1時間もかかるんだったら、自分で記事を書いているのと同じだ」
と思い、ここで私はある対策法を考えました。

それは、WordPressに直接ログインして頂いて
WordPress内で記事を書いて頂くという方法でした。

こんなイメージです。



結果、文字装飾をする時間が無くなったことでその時間を添削に回すことができるようになりました。

しかし、100記事ほど投稿した頃に外注さんの年齢や性別、住んでいる地域が違うため外注さん目線の記事になった結果、ぐちゃぐちゃのサイトが出来上がりました。

2.頭皮ケアサイトを作って失敗

2サイト目は、1サイト目のような失敗をしないためにきちんとキャラクターに沿った説明をしてもらおうと思いました。

住んでいる地域も統一して辻褄が合うように記事作成をして頂くようお願いをして40記事ほど投稿しました。

しかし、40記事を投稿して終わりました。

なぜ40記事で終わったか言うと頭皮ケアはキーワードが少なく作成できる記事数に上限があったからです。

現在は、1ヶ月に1本売って2000円入ってきたら良いくらいのサイトになっていますが天井が見えていたため、3サイト目を作るようになります。

3.バストアップサイトを作って失敗

外注さんは女性が多いので
女性の悩みであるバスト関連であれば
商品も多く記事を書きやすいと思い、バストアップのサイトを作りました。

しかし、バストアップの記事も20記事程度で終わりました。
なぜかと言うと、私自身あまり知識が無かったからです。

女性のバストに関して知識が多すぎても怖いですが。

さらに、バスト関連だと外注さんに悩みを聞きにくく
セクハラ感が出てしまうと思い、バストアップのサイトは20記事で終わりました。

4.子育てサイトを作って失敗

4サイト目は、自分にも知識がある子育てサイトを作りました。

外注さんには子育て経験者が多く
いざとなったら妻にも経験談を聞くことができるので
かなり書きやすいジャンルだと思い選びました。

そして、300記事程度投稿した結果
月1万円～3万円の売り上げを出しました。

しかし、300記事投稿した時点で
子育てサイトは辞めようと思いました。

なぜなら、ライバルが強すぎて勝てなかったからです。

小さいキーワードを狙っていく方法もありましたが
サイトの選び方やキーワードの選び方に不満があったため
新たにサイトを作ることにしました。

5.雑記サイトを作って失敗

そして、今度は洗練されたサイトを作ろうと思い
色々なサイトをリサーチした結果
雑記系が良いと聞き、豆知識の雑記サイトを作りました。

しかし、この雑記サイトは1記事も投稿することなく終わりました。

なぜかというと

- ・お金を稼げるポイントが少ない
- ・誘導が難しい
- ・天井が低い

これらの理由があったからです。

さらに、雑記サイトは幅広く色んなジャンルを扱える反面特化されていないことからGoogleの評価も厳しめになりやすかったです。

例えば、節約系の記事を書いたとしても節約に特化したサイトに勝つことはできないということです。

そして、色々と調べてみた結果一つのジャンルに特定しているサイトを作る方が良いと判断しました。

さらに、この時点で外注さんの人数も多く自分で記事を書かなくても記事が納品される仕組みができていたので6サイト目は1000記事ほど投稿できるサイトを作ることにしました。

そして、6サイト目で月100万円を突破しました。

6.資料請求系サイトを作って月100万円突破

資料請求系は、物を買うことに比べて無料なのでハードルが低く、月100万円を突破できるのではと思い作ってみました。

結果、予想通りで6ヶ月目で月100万円を突破することができました。

このように、私が月100万円を突破するまでは色んなサイトを作っては潰すを繰り返していました。

そして、1サイト目から5サイト目までは1年半かかり6サイト目で、ようやく花が開きました。

そして、公務員を退職しました。

花が開くまでは決して楽な道ではありませんでした。むしろ「いばら道」でした。

色んな挫折を味わいながら

何回も辞めそうになりましたが、私は諦めませんでした。

なぜ諦めなかったのかと言うと、公務員に逆戻りするからです。
公務員の生活に戻るの嫌だったので、継続することができました。

今「会社を辞めたい！」
と強く思っている方は、諦めたらゲーム終了です。

月100万円を突破した具体的な数字については、第3章で詳しくご紹介します。

第3章 6サイト目で月100万円を突破するまでの過程

では、月100万円を突破した具体的な数字と
100万円の売り上げを出すまでの過程をご紹介します。

1.月100万円を達成するまでの具体的な数字

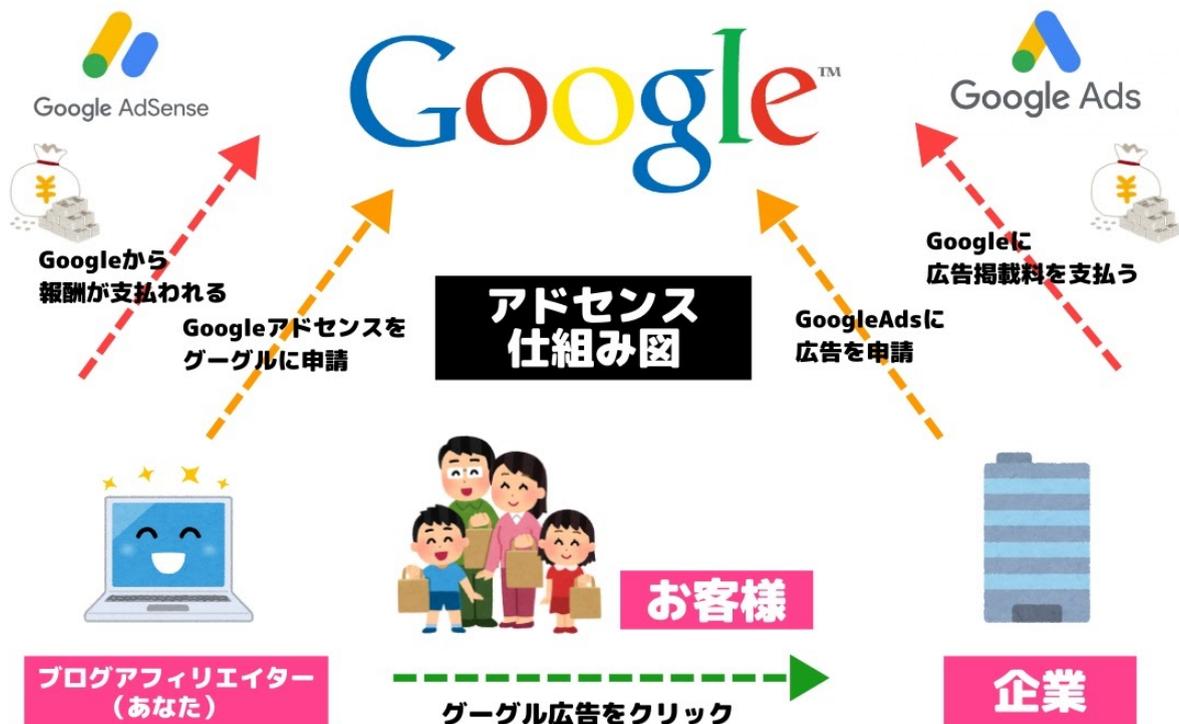
まずは表を使ってご説明します。

	外注人数	記事数	アドセンス	アフィリエイト
4月	30人	100記事	1000円 / 月	0円 / 月
5月	60人	200記事	4000円 / 月	0円 / 月
6月	90人	350記事	4万円 / 月	5万円 / 月
7月	120人	600記事	8万円 / 月	30万円 / 月
8月	150人	800記事	12万円 / 月	50万円 / 月
9月	180人	1000記事	15万円 / 月	90万円 / 月

4月は外注さんの人数が30人くらいでした。
そして、1ヶ月で投稿した記事数は100記事です。

このとき、グーグルアドセンスの審査を通過し
1ヶ月で1000円くらいの売り上げを出すことができました。

ちなみに、アドセンスという言葉
初めて聞く方に仕組みを説明させていただきますと
このようになっています。



そして、2ヶ月目の5月には外注さんの人数は60人で
記事数は200記事になっていて、アドセンスの金額は4000円ほどでした。

3ヶ月目の6月になると、外注さんの人数は90人になっていて
記事数を一気に増やして1ヶ月で150記事ほど投稿していました。
記事の合計数は350記事になっていて
この頃に資料請求系の商品リンクを貼り始めました。

なぜ、350記事まで商品リンクを貼っていなかったかというと
最初に商品を紹介すると、信用を築くことができないと思ったからです。

そのため、最初から商品リンクを貼るのではなく
アクセス数が増えてから商品リンクを貼るようにしました。

結果、アフィリエイトだけで5万円
アドセンスでは4万円の売り上げを出しました。

7月になると外注さんが120人に増え
1ヶ月に30人を雇用したことで250記事作成し
記事の合計数は600記事になっていました。

このときにサイトアフィリエイトで30万円を超え
アドセンスは、8万円を超えていました。

そして、8月になると外注さんの人数は150人にまで増え
記事数は800記事で、アフィリエイトの売り上げは50万円を超えていました。
アドセンスは12万円まで売上を出していました。

9月になると外注さんの人数は180人になり
記事数は目標である1000記事を超えました。

アフィリエイトの売り上げは90万円になり
アドセンスの15万円の売り上げを合わせて、105万円の売り上げを出しました。

ここでPV毎の収益についてお話させていただきます。
図で表すと、このようになります。

PV毎の収益目安		
神	月間1億PV~	最上級
トッププロ	月間1000万PV~	
プロ	月間300万PV~	上級
セミプロ	月間100万PV~	
エキスパート	月間30万PV~	
トッププロ	月間10万PV~	中級
アマチュア	月間3万PV~	
ノービス	月間1万PV~	
脱ビギナー	月間3000PV~	初級
ビギナー	月間2999PV以下	

6サイト目の資料請求系のサイトの場合
3ヶ月目のときは30万PVでした。

そして、1ヶ月ごとにPVを10万PVずつ増やしていき
100万円の利益が出る頃には半年で60万PVありました。

この時、私がとった戦略は
「自分で一切記事を書かない」ということです。

自分はマネジメントや外注さんを書いて頂くキーワードのみ用意し
サイト全体の構成を考える役割をしていました。

そして、9ヶ月目で月収100万円を超えたときに
もっと売り上げを出すためにある試作を練りました。

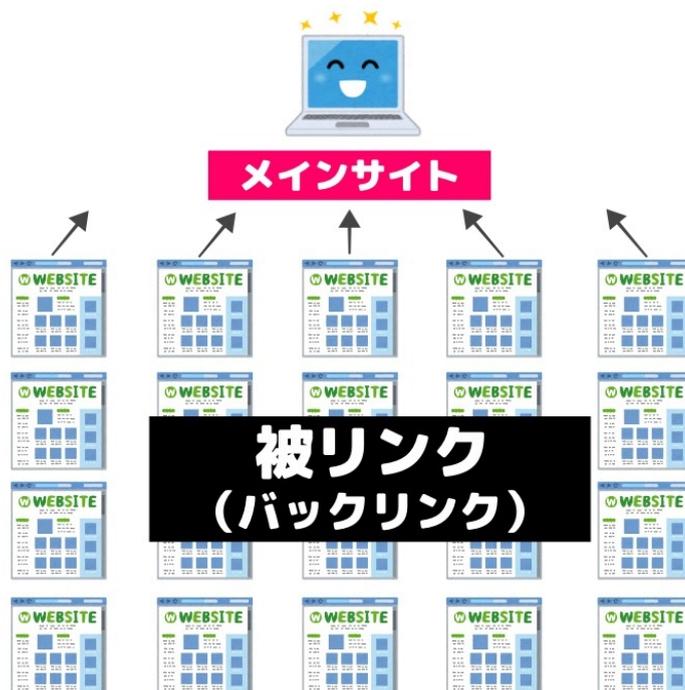
メインサイトで紹介している商品1つずつの
サイトを新しく作りました。

つまり、サブサイトを20個作り
作った20個のサイトに20記事（合計400記事）を入れようと考えました。

そして、各20サイトに管理者を作り
希望者を募って1つのサイトに5人ずつ記事作成者を配置しました。

サブサイトで納品してもらった記事20記事は
メインサイトにリンクを送ることで
メインサイトのアクセス数を増やそうと考えたわけです。

専門用語で言うと「ブラックSEO」に近い部分がありますが
今お話しさせて頂いた内容を絵にすると、このようになります。



さらに、商品や特典を付けて
どのチームが一番早く記事を作れるのか大会を開いたことで
外注さん全員が楽しみながら記事を書いてくださいました。

そして、私はさらにカテゴリごとのサイトを作り
資料請求系のジャンルでは、自分のサイトで埋め尽くそうと考えました。

しかし、このときにある事件が起ります。

2.外注さん200人が辞める事件が発生する

私がノリに乗っているときの外注さんの人数は
全部で252人で、一人の管理者さんに全ての管理をお願いしていました。

ピラミッドで考えると
管理者さんを一番上に置き、自分は表舞台に出ないシステムを作りました。
会社で例えると、会長のような存在です。

このとき、私は裏側からSEO対策をするなど
アクセス増加だけに集中して取り組むことで
サイトの規模を大きくしようとしていました。

そして、一人の管理者さんに仕事を任せすぎた結果
管理者さんが体調不良になり辞められました。

私にとっては、仕事を割り振っているつもりでしたが
管理者さんにとっては、キャパオーバーになっていました。

その管理者さんはやる気もある方で
どんどん仕事をこなされる優秀な方でしたが
色んな仕事を任せすぎたことが原因でした。

そして、その管理者さんが辞めたのと同時に
「管理者さんが辞めるなら、私たちも辞めます。」
ということになり、外注さん200人が一斉に辞められました。

結果、残ってくださった外注さんの人数は50人で
そこからは環境を変えて、新たに外注さんを100人まで増やし
今でも一緒に働いてくださっています。

このように、私は他の人の力を借りれるからこそ自身の情報発信やYouTubeなどの動画撮影など他のことに時間を使うことができます。

改めて感謝申し上げます。

このように、私は簡単に月100万円を突破したわけではありません。

ブログアフィリエイトで稼ぐということはこれだけ色んなことがあるということを知って頂けたと思います。

私も絶望の連続でしたが、絶望の中でも希望を持っていました。私が月100万円を突破できたのは諦めなかったからです。

諦めなければ成功は見えてきます。皆さんも絶対に諦めずに続けて頂きたいと思います。

第4章 ネットビジネスで成功するには思考が大事

1.労働者であり続けることのデメリット

私が公務員として働いているときは年収が500万円ぐらいでした。500万円ももらえない時もありましたが、今は年収1億円です。

公務員時代から比べて20倍くらいになりましたがなぜ、20倍も年収をアップできたのかというと労働者であり続けることにデメリットを感じたからです。

労働者であり続けることの主なデメリットは2つあります。

- ・仕事をしてもしなくても給料が貰える
- ・成長しなくても生きていける

では、この二つを詳しくお話させていただきます。

一つ目は「仕事をしてもしなくても給料が貰える」です。

非常に失礼な言い方になりますが会社は（特に公務員）「行けば」お金をもらえることは事実です。

例えば、一般的な会社であれば
あまり成果を上げていない、仕事が出来なくて怒られたとしても
会社は給料を払ってくれます。

結果「指示待ち人間」が増えていきます。

「与えられた仕事だけやっておけば良い」
と言われ続けると、指示無しでは動けない人間になります。

私のところにも、よく相談が来ますが
この「給料が貰える」という原因から来ている相談が非常に多いです。

例えば

- ・ ネットビジネスは儲かりますか？
- ・ どうすればお金が手に入りますか？
- ・ 私にもできますか？
- ・ やり方を教えてくださいなど

完全に指示を待っている方からの質問が多いです。
自分自身で「何とかしよう」という気持ちが無くなっています。

誰かに何とかしてもらうのではなく
自分で考えることが必要です。

二つ目は「成長しなくても生きていける」です。

勉強しなくても労働者は生きていけます。
つまり、やることさえしておけば良いため
勉強せず思考停止の状態です。

もちろん、思考停止できない仕事に就いている方もいると思います。

例えば、企画職や営業マンなどは
勉強してコミュニケーションを覚えないとはいけません。

しかし、考えることが必要のない仕事は
この世の中にはたくさんあります。

特に公務員は、全く成長しなくても生きていけます。
「これやっつけ。」と言われたことをやるだけの部署もあります。

仕事量が大量にある部署もありますが
私の部署は非常に少なく、ただ作業するだけの部署でした。

資料をパソコンに打ち込むだけなど
誰でも出来るようなことを延々させられました。

頭を使って何かを考えたり
新しい施策を考えたりするような仕事はありませんでした。

このように思考停止で仕事ができる環境で働いている人は
一定数いるのではないのでしょうか。

成長する人もしない人も自分次第です。

資格を取ったり頑張る選択肢もあるはずなのに
97%の人が努力することすらしない。

なぜ努力しないのかというと
資格や勉強をしなくても給料がもらえるからです。

さらに、人間は面倒くさがりな生き物なので
どうしても楽な道を選んでしまいます。

私も公務員の仕事を充実させるために
資格を取ることもできたと思いますし
もっと作業が効率的になるように頑張ったと思います。

ですが、勉強してもしなくても給料が同じだったので
つい甘えて楽な方に流れて勉強することはありませんでした。

勉強せずに労働者であり続けるということは
ずっと貧乏から抜け出せずに苦しむことになります。

だから、勉強して労働者から抜け出す必要があるのです。

2.一般人が1億円を手に入れるための思考法

ビジネスを始めたばかりの人によくある共通点は
「がむしゃらに頑張ること」です。

がむしゃらに頑張ることを否定するつもりはありませんが
ビジネスで成功するには、まずはマインド（思考）を鍛える必要があります。

どうしたら目標を達成できるのか逆算して計画を立てることで
ビジネスをやっている感覚を身に付けることが大切です。

そのため、他の人に任せられることは任せて
自分にしかできないことに時間や頭を使いました。

私は、会社で掃除をする社長になりたいのではなく
毎日ゴルフに行く社長になりたかったのです。

「あの社長、いつも遊んでばかりだよな。」
と言われながらも、会社が回っていると言うことはすごいことだと思いませんか？

私は、そのような人望を持っている社長を目指してきました。

そして、働かなくてもお金が入ってくる仕組みを作ることが
最強のビジネスだと思っています。

自分がいなくても回る仕組みができると最強です。

少し話が逸れますが、以前私はTwitterでこんな呟きをしました。
「1000万円の利益を上げる労働アフィリエイトより、100万円を自動で得る不労
収入アフィリエイトの方が価値がある」

すると、リツイートでこんな返信がありました。
「1000万円が手に入る方が良いと思います。そのお金で他の事業もできます。」

確かに、その人が言っていることは間違っていないですが
論点がずれていると思いました。

私が言いたいのは、自分が頑張らなくても
100万円が入ってくる仕組みの方が
頑張って得た1000万円よりも価値があるということです。

何もしなくても100万円が入ってくる仕組みを作るには
頑張って働いて作る1000万円のラインを超えないと無理です。

いきなり100万円の不労収入を手にするのはできません。
必ず一定の労働は必要になります。

100万円の利益を出すまで苦勞し
努力して仕組みを作り1000万円の利益を生み出して
ようやく不労収入で100万円を作る方法が分かります。

そのため、1000万円の売り上げを出す方がすごいと思っている人は
トップアフィリエイトであって、ビジネスオーナーではないなと感じます。

私は、サイト作成をしながらビジネスマインドを鍛えました。

結果、どうすれば自分が手に入れたいものを
手に入れることができるのか、徹底的に勉強しました。

そして、ビジネスの原理（集客・教育・販売）も勉強しました。

例えば、人の心を動かすにはどうすれば良いのかなど
サイト作成とは関係がなさそうなことも勉強しました。

他の人よりもスタートダッシュは非常に遅く
実績が出るのも非常に遅かったですが、仕組みができるようになり
思考が自分の中で自信になってきた時に、実績が出始めました。

このように、実績が出始めるまでは遅かったですが
半年で月100万円の売り上げを出すことができました。

自分で記事を作って100万円をクリアしたアフィリエイトと
私のように、働かずにクリアした100万円では質が違います。

金額に差はありませんが、作った過程が違います。

仕組み作りには時間がかかりますが
仕組みが回り始めたら、自分はノータッチで運営できます。

ここが、労働アフィリエイトとの違いです。
労働アフィリエイトは、自分が働き続ける必要があります。

自分で商品を見つけ、自分でキーワード選定をし
自分が世の中の市場を見て運営する必要があります。

私は、ここを全部外注さんにお教えして
サイトの管理方法なども全て任せています。

他人に任せるという思考があるからこそ
1億円の売り上げを出す方法が見えていました。

「外注なんて記事作成しかお願いできないでしょ？」
と思われる方もいますが、厳しく言わせて頂くと勉強不足です。

SEO対策なども全て外注できます。

このように、ビジネスという意識を持っているので
徹底的に効率化を図って会社を作るイメージでやっています。

私にとって、サイトは一つの会社だと思っています。
そして、そこに管理者を作り社員を配属して
その社員たちに記事を書いてもらうという大きな仕組みを作っています。

ただ、仕組みを作ったことが無い人からすると
その仕組みの作り方を知らないので想像ができないと思います。

Twitterで「100人の外注さんを雇っています」と言ったところ
「そんなの無理でしょ。」と否定されたことがあります。

人は想像できないものは否定する生き物なので
Twitterで呟いたところ否定されました。

ただ、最初からビジネスや外注化のことを知っていたわけではありません。
最初にお伝えした通り、大学生に50万円を払いビジネスを教えてもらいました。

その時に教えてもらったことが
「小手先のノウハウだけでなく、思考を先に鍛える方が大事」ということでした。

例えば、アドセンスや物販アフィリエイトが無くなる日が来るかもしれません。
無くなる可能性はほぼありませんが、Googleの機嫌次第ですよ。

amazonやヤフオクで転売してる人もアカウントを停止されたら終わりです。
再度アカウントを作れば済む話ですが
プラットフォーム依存というリスクが付き纏います。

そのために、リスク分散をしておくことが大事なのです。
この考え方はとても大切なので、ぜひ習得してください。

3.1億円を手に入れるための具体的な考え方

ビジネスオーナーの考え方について、もう少し具体例を出します。
大阪から東京までのレースで例えたいと思います。

大阪から東京まで、誰が一番早く到着できるか競うとき
計画性の無い人は、東京に向かって走り出します。

これは、私が大学受験の時にやっていた方法です。
とにかく参考書で勉強して問題集を解けば合格すると思っていました。

大学受験用の赤本を入試の1か月前に勉強しましたが
そもそも、赤本は行く大学を決めた時に一番初めて見るものです。

そして、どんな問題が出るのか時間配分を決めて
計画を練って勉強するものですが、私はそのことすら知りませんでした。

このように。大阪から東京に走り出す場合
最初のスタートダッシュが一番になれるが
途中で疲れてきて、だんだん勢いがなくなります。

では、勝てる人はどんな人なのか考えてみます。
バイクや車を探しに行く人もいるでしょう。

最初のスタートダッシュは多少遅れますが、走ってる人には勝てそうですね。
では、バイクに乗っている人に勝つには、どうすれば良いでしょうか。

もっと早く東京に行ける方法があります。
それは、飛行機や新幹線に乗ることです。

飛行場に行くまでは逆の方向に行かないといけない場合もありますが
バイクや車で行くよりも早く到着できます。

これがビジネスオーナーの思考です。

しかし、実はこの競争があったら毎回勝てる方法が他にあります。

飛行機や新幹線に乗ることではなく、飛行機を作ります。
すごく時間がかかりますが、競争がある度に勝つことができますよね。

さらに、私の場合は航空会社を作って、その運賃で儲けます。
例え話ではありますが、常に仕組みを作ることを意識した結果
この仕組みをサイトに置き換えました。

まずは、時間をかけてマニュアルを作ることで
誰でも記事を作れるように仕組み作りに時間をかけました。

マニュアルさえあれば、あとは何回でも東京に行けます。
この考えを大学生に教えてもらったときは震えました。

普通、飛行場を作るなんて考えに至りませんが
ビジネスオーナーは効率化を追求します。

なんとなく、ビジネスオーナーの考え方が分かりましたか？
では、さらに具体例として魚釣りを例にします。

あなたは、今魚を釣ることを目的に釣り場にいます。
そして、魚は給料だと考えてください。

魚を釣るためには釣竿が必要です。
でも、あなたは釣竿を持っていません。

このとき、あなたならどうやって魚を釣りますか？

釣竿を持っている人の所に行き
「すみません。何でもするので魚をください。」と聞く人もいるでしょう。

ですが、これを資本主義の縮図で考えてみます。
「何でもするので魚をください」と言っている人は、労働者に当たります。

社員は、釣竿を持っている人のために働き
給料をもらう感覚と同じです。

私も、少し前までは魚をもらう側でした。

公務員として働いていたので
思考停止して、とにかく命令に従う日々を送っていました。

確かに、言われたことだけをすることでお金を貰えることは楽です。
ただ、私は裁量権の無い仕事はしたくありませんでした。

そして、人生を変えたいと思い勉強し
考え方を換えれば、自ずと人生も変わっていくと信じていました。

結果、今では1億円を稼げるようになりましたが
私が、今釣竿を持っていない状態で釣り場に行ったとき
どうやって魚を得るのか解説します。

まず、魚を上手に釣っている人を探します。
そして、その人から魚を釣る方法を教えてもらいます。

そのあとは、自分で釣れるか実践します。
ある程度、釣れるようになったら
今度はあんまり魚を釣れていない人のところに行き

「すみません。魚を釣れる方法を知ってるので教えてくださいか？」
と言って、魚を釣る方法を教えます。

すると、魚を釣れるようになった人から感謝されます。
そのときに「釣り方を教えたので魚分けてもらえませんか？」
と言うことで、少し魚を分けてもらいます。

これを等価交換 (win&win) と言い
私は、このwin&winを常に意識しています。

私も感謝して、相手も感謝するのがベストな関係だと思っています。

そして、魚を釣れてない人に声をかけ続けることで
魚を釣れるようになる人を増やしていきます。

そうすることで、少しずつ魚が集まってきて
特に魚釣りが上手な人が何人か現れます。

そういう人が出てきたら
「すごく釣れてますね。良かったら一緒に他の人に釣りを教えてみませんか？」
と言ってヘッドハンティングをします。

すると「私で良いんですか？」と言って付いてきてくれる人がいます。
もちろん断られる場合もありますが、そこは数を撃てば良い話です。

こうやって出来る人にどんどん声をかけ
釣りの講師になってもらう人を探します。

講師になってもらうことで
自分が教える労力が2分の1になります。

全部自分で教えていたことが
人を雇うことで、自分の負担がどんどん減っていきます。

では、自分は何をやるかと言うと
釣りの講師を作って、三段階の構造を作ります。

- ・釣りのプロ（講師）
- ・釣竿を持っている人
- ・釣竿を持ってないのに魚を欲しがっている人

そして、さらに釣りの講師の中から、さらにできる人を選び釣りの講師をまとめる管理者を作ります。

そして、管理者をヘッドハンティングする時はこのように言います。

「すごく良くできますね。もし興味があれば、講師の人たちをまとめる仕事をやってみませんか？自分はあまり働かなくても、もっと魚を貰えるポジションに行けますよ。」

このように声をかけて、その人をワンランク上に引き上げます。管理者になってもらったら、私はもうやることはありません。

これで仕組みの完成です。仕組みが完成したら、自分は何もせずに釣り場を任せることができます。

ですが、ここで終わりではありません。次の釣り場に行き、同じことを繰り返します。

ただし、最初から同じことをするのは大変なので釣りの講師を何人か連れていきます。

講師をまとめる人を連れて行くと、まとめ役がいなくなるので2番目ぐらいにできる人を次の釣り場に一緒に連れて行きます。

そして、2番目ぐらいの人に釣竿を持っていない人を教えてもらいます。こうやって、どんどん組織を作り、自分の釣り場を増やします。

これがビジネスオーナーの考え方です。

自分がいなくても任せられる仕組みを作り、自分はそこから離れる。会社で例えると、会長が分かりやすいと思います。

会社を動かす人ではなく相談役になりあくまでも後ろから助言するだけの立ち位置です。

もちろん、何か問題が起きれば責任は取ります。責任を取ると言っても、数十万円ぐらいのお金を損失するだけなのでそこまで大きなリスクではありません。

私は、このビジネスオーナーの思考をサイト運営に応用しているだけです。

サイトの運営であれば

1. 最初に教える
2. 添削者を出す
3. キーワード選定者を出す
4. 管理者を出してサイト運営を任せる
5. 次は違うサイトを作る

この思考があれば、どんどんサイトを増やしていくことができます。
ただし、最初は仕組みを作るのに時間がかかります。

私は、仕組みを作るための労働はしましたが
その後は労働することはなく、自分の時間が貯まりました。

自分の時間が増えると、また違うビジネスに挑戦できます。
月10万円～500万円ぐらいであれば、がむしゃらに働けばできます。

しかし、月500万円を越えたい場合は。思考を鍛えないと無理です。
仕組み化を覚えないと、決して到達できるレベルではないと私は考えています。

4. ビジネスをするときは、リスク分散が大切

ビジネスをしてる人は、リスク分散を常に考えなければいけません。
私も、サイトアフィリエイト以外にリスク分散をしています。

- ・コンサル
- ・セミナー
- ・不動産

このように、どれか一つが潰れても大丈夫なようにしています。

サイトも複数作ることでリスク分散ができますが
サイトという一つのビジネスでリスクを分散しても
本当の意味でのリスク分散にはなりません。

全く違う業種に手を出し
本当の意味でのリスク分散をすることが大事です。
例えば、弁護士の人がお寿司屋さんのチェーン店を経営するなどです。

なぜ、弁護士がお寿司屋さんのチェーン店を経営しているかという
と弁護士だけでやっていける時代ではないということを理解しているからです。

肩書きが一つしかない人は必要が無い時代になっています。

つまり、英語ができるだけでは不十分で
英語と日本語とタイ語が出来るような人の方が希少価値が高いということです。

いくつも肩書きを持っている人の方が強いのです。

希少価値が高い人間になるには、勉強をするしかありません。
勉強をしてリスクを分散し、資産も分散していくのは理想です。

不動産も何件も持つことでリスクを分散できます。

このように、自分の手で回さない仕組みを作ることを常に考えているので
1億のイメージができていくということです。

5.質ではなく、まずは量を優先する

「量と質はどちらが大事ですか？」
という質問をされることがあります、どちらも大事です。

ただし、これには順番があり
まず初めに、量をこなすことをオススメします。

なぜかという、完璧主義者は、成長スピードが本当に遅いからです。
また、量をこなすことで質は自然と付いてきます。

最初から質を諦めて量を優先するようにしましょう。
感覚で例えると、5割程度で前に進むのが良いです。

完璧主義だと経験が積めず
前に進めず覚えられず成長速度が遅くなります。

英単語を覚えるときに
1ページ目を完璧に覚えてから次に進む人がいますが
本当に賢い人は、完璧に覚えられなくても次に進んでいます。

そして、何度も全ページを繰り返すことで
自然と単語を覚える量が増えてくるというものです。

量をまず極めて、質を追求していく。

正直、復習したもん勝ち。繰り返したもん勝ちです。
これに気づくと、人生イージーモードに突入します。

餃子の王将でバイトしていたことがありますが
私は皿洗いを終えるのが一番速かったです。

なぜそんなに皿洗いが早かったかというと
最低限の質をキープしつつ雑に洗っていたからです。

質より量を重視していたので
たかが皿洗いでも、仕事の経験を積むことができました。

そして、経験を積むことで
「こうすれば、もっと速く洗えるんじゃないかな？」
という発見がありました。

これは、丁寧に仕事していると絶対に出てこない発想です。
効率化を進めることで早くなり、後から質が追いついてきます。

これは実証済みなので、皆さんも今日から量を優先してみてください。

6.年収1000万円プレイヤーの共通点

日本の人口の中で年収が1000万円以上の人は、何%いると思いますか？
実は、たった3%しかいません。

結論を先にお伝えすると、インプットとアウトプットをしています。

例えば

- ・本
- ・ネット
- ・セミナー
- ・教材
- ・人との会話などで得たことなど

インプットしたことを全てアウトプットしています。
これが年収1000万円の人がやっていることです。

そして、この時にすごく大事なことがあります。
インプットしたら、必ずタイムリーにアウトプットすることです。

例えば、本を一冊読むとします。

そして、その読んだ本をSNSなどで発信したり家族と話し
インプットしたことを、すぐにアウトプットすることで
頭にすごく残り定着します。

「今日、こんな本読んだんだよね。
こんな話の内容で面白かったから読んでみたら？」
「へー。じゃあ、その本ちょっと貸してよ。」

このような会話を自然にできているのが年収1000万円プレイヤーです。
ただし、並大抵の努力だけで3%の年収1000万円プレイヤーにはなれません。

また、いつもインプットもアウトプットもしているのに
全く稼げていないと悩んでいる人もいます。

しかし、安心してください。
いずれ1000万円を超えるような習慣を身に付けることが大切です。

もし、今インプットとアウトプットができている人は
永遠に死ぬまで継続してやっていきましょう。

なぜ、こんなにアウトプットが大事かと言うと
私が月収500万円を稼ぐ大学生に教えてもらったことがあります。

「一番大事なことはアウトプットをすることです。」

ほとんどの人は、インプットができています。
しかし、インプットしたことをアウトプットできていないのです。

映画や漫画などを見て
「あー。面白かったな。」で終わるのは非常に勿体無いです。

なぜ面白かったのか、どこが面白かったのかなど
SNSなどを使って発信することを癖づける必要があります。

今の時代、誰でも発信できます。
自分の言いたいことを言える時代です。

これは、私だけに与えられた特権ではありません。

インプットとアウトプットができれば、本当に収入は上がります。

では、どうやってアウトプットすれば良いのか
具体的にお話をしていきます。

まず、この3つの流れを掴んでおくと頭の中に入れてきやすいです。

- 1.大まかな要約をする
- 2.それに対する感想を言う
- 3.学んだことを考えてまとめる

今回は、分かりやすいように漫画「ドラゴンボール」で例えます。

- 1.絶対に勝てない敵が毎回現れて、修行をすることで打ち勝つストーリー
- 2.困難が訪れても、努力で壁を超えていくことに爽快感を感じた
さらに、自分の弱さを認める主人公にも好感を持って応援したくなった
- 3.自分のビジネスでも同じように上手くいかないことがあっても努力でカバーし自分の弱みを見せたら応援してくれる人もいるかもしれないので、ダメな部分も隠さずに言おう

かなり簡単にまとめましたが
これを短くしたり長くしたりしてアレンジして発信してみてください。

アウトプットする方法は何でも構いません。

- ・ブログ
- ・YouTube
- ・Twitter
- ・Instagram
- ・家族、友人、恋人、同僚に話すなど

このように、どんなインプットであっても
必ず自分の知識にして日常に役に立つところまで考え込むことで
よりメリットのあるインプットになります。

最初の頃は、アウトプットしても誰も反応してくれないかもしれませんが
周りの目を気にせずに、自分のためにアウトプットすることが大切です。

そして、慣れてきたら
どうやって反応してもらえるか考えたり
情報をお金に変える方法（マネタイズ）を考えて発信していきましょう。

第5章 月100万円を突破し退職して良かったこと

私の人生で最高な日は、公務員試験に受かった日ではありません。
また、月収100万円を超えた日でもありません。

「もう職場に行かなくて良い」と決まった退職日です。
退職したことで、今まで辛かったことから全て解放されました。

- ・給料が少ないと嘆くことがない
- ・理不尽な文句や心無い罵詈雑言を言われない

- ・上司に無意味に頭を下げなくて良い
- ・口臭い人が横にいる満員電車に乗らなくて良い
- ・朝早く起きなくて良い
- ・月曜～金曜日まで働かなくて良い
- ・サービス残業をしなくて良い
- ・無生産な飲み会に行かなくて良い
- ・やる気のない同僚達と仕事をしなくて良い
- ・スーツ、ネクタイを付けなくて良い等

退職して良かったことは他にもありますが
嫌なことが目の前から全て消えてくれたことが嬉しかったです。

そして、有名大学を出ている人
大企業の社員よりも収入が増えたことで良いこともありました。

- ・家族と過ごす時間が増えた
- ・平日に空いている時に旅行できる
- ・お盆などの繁忙期をズラして旅行できる
- ・子どもと好きな時に虫を取りに山へ行ける
- ・いつでもどこでも仕事ができる
- ・仕事をしなくてもお金が入ってくる
- ・自分の趣味に没頭できる
- ・値札を見ることなく買い物できる
- ・好きなものを食べに行ける
- ・妻や子どもたちに最高のプレゼントを渡せる
- ・仕事にやりがいがある
- ・健康になるなど

今は、パソコン一台で好きなときに仕事をし
好きなときに休んでも誰にも何も言われることはありません。

完全にストレスフリーな生活を送っています。

公務員として働き続けていたら
こんな素晴らしい人生になることは無かったですでしょう。

「今の人生を変えて、月収100万円を到達したい」
と思っている人は、すぐに行動しましょう。
行動しないと何も始まりません。

私は、自動でお金が入る仕組みを手に入れた結果

今後、月収100万円を下回ることは一生ないと確信しています。

第6章 Youtubeチャンネル登録500人で年5000万円を売り上げた方法

1. うまい棒ではなく家売ることが大切な理由

私は、Youtube登録500人で5000万円の売り上げを出しましたがなぜ、たった500人でこんなに収益を生み出したのか紐解いていきます。

今回は、プログラマーで有名なmanablogさんと比較させていただきます。

	マナブさん	ひろきん
2019年5月	10万人	500人
2020年6月	41万人	1300人

マナブさんが10万人登録のとき

「YOUTUBEの収益だけで月100万円ある」と言っていました。

2020年6月現在のマナブさんの登録者数は41万人で、私は1300人です。

他にも、ブログで1000万円を売り上げているスゴイ方ですがチャンネル登録者数だけで見ると、10万人登録者数で月収100万円です。

一方、私は500人登録のときに月収500万円を達成しました。ただ、これはYouTubeだけの収益ではありません。

そもそも、Youtuberというのはアクセスを集めて広告を挟むことで収益を得ていますが私は、広告を一切貼っていません。

広告を貼れることは可能ですが広告は単価が安いので、あえて貼ることはありませんでした。

つまり、広告は「うまい棒」なのです。私は、うまい棒ではなく「家」を売っています。

なぜ、家売っているかというとうまい棒を何億本も売るより、家を一件売った方が楽だからです。

そこで、マナブさんのブログで紹介している
サイトアフィリエイトを「僕もやってみよう」と考えました。

サイトの中で商品を紹介し、その商品が売れたら自分にお金が入る仕組みです。
ただ、サイトで収益をあげるには、記事を大量に書かないといけません。

しかし、私には記事を書く時間がありませんでした。
結果、私が得意としている外注化をすることにしました。

外注化したことで半年で1000記事を投稿し
「1000記事を投稿した結果、月100万円を達成しました！」
というやり方を教材にして販売しました。

そして、教材だけでは物足りない方に向けて
外注化のやり方をお教えすることで、コンサル代が発生します。

さらに、私から直接話を聞きたいと思う方に向けて
セミナーを開いたりすることで、収入源を増やしていきました。

ここまでやって、ようやく私は月500万円を突破しました。

そのため、Youtubeの広告で収益をあげるのではなく
Youtubeを集客の媒体として利用し、売り上げを出しました。

「高いものを売る」というビジネスが
売り上げをあげるために必要なことです。
年収1000万円くらいであれば
マーケティングについて勉強すれば誰でもいけるレベルです。

2. お金でなく仕組みを持つ必要性

突然ですが、皆さんにお聞きします。

お金が欲しいですか？
自由が欲しいですか？

両方欲しいと思う人が多いと思いますが
「自由が欲しいからお金が欲しい」と思っている人もいます。

最終的にお金は手段でしかないので
最後に欲しいのは間違いなく自由と答える人が多いです。

毎日好きなことをして生きていくならお金が必要ですが
そのお金を手に入れるために、時間をかけていたら本末転倒です。

お金を手にしようとする
自分の時間がなくなり自由がなくなります。

ここに大きなジレンマが生まれます。

- ・医者
- ・エリートサラリーマン
- ・弁護士

このような職業になりたくて目指すのは良いと思いますが
お金が欲しいから医者になるのは、とてもコスパが悪いです。

医者になるにはお金も時間もかかりますし
医者になって成功したとしても、毎日働かないといけません。

土曜日の午後と日曜日だけ休診のように
ほぼ働き詰めの毎日です。

さらに、休みの日も論文の研修会など勉強もしないといけません。
そのため、お金が欲しいから医者になるのは明らかに間違いです。

また、転売も同じことが言えます。

コロナの影響でマスクの転売が問題視されましたが
お金が欲しいから必死にマスクを購入して転売するわけです。

しかし、転売も「労働収入」です。
体が資本のため、体を動かさないとお金が手に入りません。

さらに、転売は資産にならないので
どこかで転売を辞めてしまったら、次の月の収入は0円です。

ずっと働き続けられないといけません。

このように、労働収入から脱出して
本当に自由を手に入れたければ、不労収入を手に入れられないといけません。

働かずに収益が上がるお金を手に入れるには
不労収入を手に入れるための仕組みが必要になっていきます。

つまり、お金が勝手に入る仕組みを手に入れて
体が資本ではなく、仕組みが資本というビジネスをしましょう。

私の場合、コンサルやセミナーは労働収入ですが
情報発信やアフィリエイトや外注化は不労収入です。

もう少し正しく言うと
労働収入から不労収入に変わっていきます。

例えば

- ・記事作成
- ・動画作成
- ・メルマガの文章作成
- ・教材作りなど

これらは、最初に自分の時間を使って労働しないといけませんが
一度作ったら、あとは自分が働かなくてもずっと働いてくれます。

もちろん、ときどき修正などのテコ入れは必要ですが
自分が楽できる仕組みを考えることが大切です。

そして、私がオススメしている
一番簡単に作れる仕組みは以下の3つです。

- ・サイト（ブログ）
- ・YouTube
- ・Twitter

この3つを組み合わせれば、月100万円も夢ではありません。

もし、すでにこの3つをやっていて
月100万円を達成できていない場合は以下の2つの原因が考えられます。

- 1.やり方が間違っている
- 2.知識がないだけ

月1000万円を目指す場合、話は変わってきますが
月100万円は、誰でもいけるレベルです。

3.仕組みを手に入れば自由が手に入る

Youtuberのように動画広告で生活している人は毎日動画を作って投稿しないといけないため労働収入に近いです。

一方、私の場合はYouTubeを集客のために利用しているので投稿を止めても収入が減ることは、ほぼありません。

さらに、私と同じように情報発信している人がいますがその人は、2年間サイトを放置していても収益は落ちるところか何もしていないのに収益がアップしていると言っていました。

やはり仕組みを持つことは最強なのだと思います。

このように、仕組みを持つことで自由に繋がります。私の場合はブログの記事も外注さんに書いて頂いています。

そして、現在は年収1億円以上を目指していてある程度満足できるレベルまでいけば、隠居生活をしようと思っています。

ビジネスを放置したら収益が下がるかもしれません。しかし、収益が下がることはないと思います。

なぜかというと私より売り上げを出している人たちが下がっていないからです。

もし売り上げが下がったとしても同じようにビジネスをすれば良いだけなので、恐怖心はありません。

例えば、年間1億円の収入を得る方法についてのコンサルやセミナーをします。コンサルやセミナーを1、2回やったらそれを教材などにまとめて、サイトやブログで売ります。

このように、自分が何もしない仕組みを作り自分が働かなくても生きていくことばかりを常に考えています。

「アメトークを見ながらお菓子を食べて、ゆっくり1日を終える人生」これが、私にとって最高の人生だと思っています。このような人生を送るには、自分で働いてはいけません。

「働いたら働いた分だけ全て資産に変えていく」
という考え方を持つようにしましょう。

4.自分の当たり前は当たり前ではない

今、転売などで副業をしている人は多いですね。

転売の場合、最初はりサーチなどのコツを掴むのは大変ですが
時間さえあれば、1万円であれば稼ぐことはできます。

では、サラリーマンで月1万円をアップすることは可能でしょうか？
結果を出さない限り、1万円アップは難しいですね。

転売で1万円の売上を上げようと思うと
給料を1万円上げるより、はるかに楽な感じがしませんか？

すでに副業をしている人は、月1万円を得る方法を知っています。
しかし、ほとんどのサラリーマンが月1万円の収入を得る方法を知りません。

副業をしている人にとって当たり前の情報は
他の人からすると、当たり前ではないのです。

幼い頃から同じことをやっていると
それが普通だと錯覚してしまいます。

私の場合、今では30分くらいでサイトを作れますが
サイトの作り方を知らない人がいます。

つまり、当たり前と思っていることに意外と価値があります。

転売で1万円の収入を得る方法なんて
他の人が紹介しているから出さない人もいますが
どんどん参入して情報発信していきましょう。

特に転売は働いてる人たち全員に興味がある方法です。
転売だけでなく他の情報を発信しても良いです。

- ・ダイエット
- ・転職
- ・美容系

何か達成したら、それを発信していけば良いのです。
ブログやTwitter、YouTubeで紹介していきます。

紹介するときは、同じような内容になっても構いません。

街中には、コンビニやカレー屋さんがたくさんあるように
同じような内容を皆さんも発信して良いです。

「他の人がやっているからやらない」
という考え方自体が貧乏マインドです。

同じような内容であっても、全く同じになることはありません。
なぜなら、個人の癖が出るからです。

「自分の人生観」や話し方などです。

自己紹介やプロフィールを入れて
そこに自分という人間が入ることで差別化できます。

なので、他の人と同じような内容を発信していても
「知りたい！」と思ってもらえたら勝ちです。

そして「この人いいな」と思ってもらえたら
そこから商品を買ってもらうことで、対価としてお金をいただくことができます。

なので「自由が欲しい」「不労収入が欲しい」場合は
自分が持っている知識を教えて、それを仕組みにすることが大切です。

これが最速最強の方法です。

つまり「うまい棒」ではなく「家」を売りましょう。
家を売るために働き、それを自動で売れるような仕組みを持つ。

仕組みが手に入れば、自ずと自由が手に入ります。

日頃から常に考えることが大事だと思います。

- ・自分が働かなくても良い方法
- ・お金を生み出すためにはどうすればいいか

単にお金を得るためにはどうすれば良いのかではなく
どうすれば自由を手に入れることができるのかを考えましょう。

「自由が欲しいなら自由をどうすれば手に入るのか」
これを常に意識しないと何でも自分でやってしまいます。

私は、自身のブログやSNSも外注化していますが
このような流れで外注化しています。

- ・自分で動画を撮る
- ・外注さんに動画を渡して文字起こししてもらう
- ・ブログの中身を140文字にまとめてTwitterでつぶやいてもらう

ブログを書いたら、それで終わってしまう人が多いですが
私は自分で動画を撮影し、その後は自動化します。

2019年では200記事以上を投稿しましたが
全て外注さんに文字起こしをして頂いています。

タイトルや見出しなども全て作ってもらい
きちんと記事になるように構成を整えてもらっています。

さらに、ブログの記事をTwitterで呟いてもらっています。
1つのコンテンツを作れば、2倍3倍になります。
また、メールマガジンもやっているのです、4倍です。

動画は自分の声で撮影しないとイケませんが
文字は自分でなくても書けます。

このように、自分でやらなくても良い作業を外注さんに任せて
自分しかできないことに時間を使うことが大切です。

第7章 知らないと必ず損する事実

1.日本のメディアは情報操作をしている

ここからは、私の偏見が少し入りますが
事実を受け入れることから始めてください。

私の凝り固まってひねくれた考えもお話しするので
もし不快になる方がいらっしゃったら申し訳ありません。

ただ、頭の中にある常識が当たり前だと思っていると
今後行動するときや自分を変えるときに妨げになるため
皆さんが、これから行動できるようになるためのお話をさせていただきます。

まず、皆さんが持っている常識はどこで作られていると思いますか？

一般的には「世間」と「教育」で常識が作られています。

例えば、テレビやメディアによって
「これはこうです。」と決められたことが常識になります。

そのため、テレビやメディアがどのように報じるかによって
常識というのが変わってくるということです。

もう少し具体的に説明すると
例えば「中国」や「韓国」と聞くと、どんなイメージがありますか？

日本の国旗が燃やされる映像がメディアで報道されると
反日や敵対しているようイメージを持つ人もいるでしょう。

このような映像を見たり聞いたりすることで
「韓国や中国の人は、日本のことが嫌いなのかな？」
と思う人も少なくないと思います。

ですが、この一部の情報を真実だと信じてはいけません。

氷山の一角です。

私は、20歳の頃に
中国からイタリアまでの距離を
ヒッチハイクやバスに乗って横断する一人旅をした経験があります。

そして、ある日中国の山奥にある謎の村で
簡単な英語と筆談だけで中国人の男の子と仲良くなり
少しの間だけ一緒に旅をしました。

そして、一緒にゲストハウスに泊まった時
色んな国旗が描かれていましたが
その中で、日本の国旗がカッターで切り刻まれていました。

その時、私はとても嫌な気持ちになり
「なんでこんなことするんだろう」と思っていました。

すると、中国人の男の子が
「こんなことをするやつは許せない。最低なやつだ。」
と僕の横で言ってくれたのです。

さらに続けてこう言いました。
「こうやって俺たちは一緒に旅をしているし仲間だ。」
「こういうことするやつだけが中国人じゃないから、誤解しないで欲しい。」

中国人の友人ができたことで
「メディアは都合の良いことしか言っていないんだな」と確信しました。

このように、私たちが洗脳するために
メディアは都合の良いことを報道し、情報操作をしていることは事実です。

情報を操作されていると知ってからは、あまりテレビを見なくなりました。
そして、現在では「新婚さんいらっしゃい」しか見ていません。

では、誰が何のために情報操作をしているのでしょうか？

それは、既得権益者である「お金持ち」が
自分達に都合の悪いことをバラされないようにするためです。

「都合の悪いことは揉み消す。」

このように情報操作されていることを知らないと
死ぬまでメディアに踊らされる人生になります。

だから、私たちは勉強して賢くならないといけないのです。

2.日本人が英語を話せないのは教育のせいである

なぜ、6年間も英語を勉強して英語を話せる人が少ないのでしょうか？

小学校から英語を勉強していたとすると
12年間勉強していることになりますが、こんなに英語が話せない国民は珍しいで
す。

私は色々な国を見てきましたが
カンボジアの小学6年生は英語がペラペラでした。

もちろん、彼らにとっても第二言語です。
当時、私は20歳でしたが英語力は負けていました。

彼らよりも長い期間、英語を勉強していたのに話せなかったのです。
かなり悔しかったので、それからは勉強してある程度は話せるようになりました。

今では、中学レベルの英語で
自分の言いたいことが言えるくらいにはなりました。

そもそも、英語はコミュニケーションの手段に過ぎません。
会話ができたなら充分なはずですが
なぜ、日本の英語教育は読み書きばかり力を入れるのでしょうか？

論文を書く必要があれば読み書きが必要ですが
本当に必要なのは、読み書きではなく「話す・聞く」だと私は思っています。

なぜかというと
自分の知らない世界や文化を知っている人と話すと楽しいからです。

そして自分の視野や考え方が広がりました。

私がインドに行った時は「牛は神聖なもの」
というイメージがありましたが、普通に蹴られていました（笑）

さらに、市場には野生の牛がいるのですが
売り物の野菜を食べる牛がいたら、蹴り飛ばして追い返すと言っていました。

「あれ、し、神聖はどこへ・・・？」

このようにカルチャーショックを受けたわけですが
英語を話す聞くができたから、そういう文化を知ることができました。

英語ができるだけで人生が楽しくなるのは
誰でも分かっていることだと思います。

しかし、そういうことを学校では教えないのです。

なぜかと言うと「大事な労働者が海外に逃げてしまうから」です。

日本をよくしてくれる人が海外に逃げると
既得権益者であるお金持ちが困るからです。

英語のニュースが理解できるようになると
いかに日本の制度が終わっているのかバレてしまいます。

他の外国の教育制度と比べると
日本の教育制度は、いかに労働者を作る制度なのか知られてしまいます。

大学受験や進学なども全てペーパーテストのみで
その人自身で判断しない場合が多いです。

一方、アメリカでは、ペーパーテストだけではありません。
面接、功績、活動、ボランティアとか人間性も加味して判断しています。

日本だとAO入試が近ですが、海外と比べると少ないです。

出された問題に対して、しっかりと答えを出し
一問一答形式で言われたことをするだけで良い。

このように、既得権益者は労働者を作っているのです。
HowやWhyを考える労働者は必要ないのです。

そこを考えるのは、既得権益者の特権です。

3.日本の学校は労働者養成所である

メディア以外に、学校教育も洗脳されています。
そもそも、学校も誰が作ってるのでしょうか？

メディアと同じで、学校も**既得権益者**が作っています。

お金持ちや政治家、国を動かす人が
学校や学校の中身、どんな勉強をするかなどを作っています。

さらに、学校では常識も教えています。
この常識は日常生活で使えるものもあれば、使えないものもあります。

国語、算数、理科、社会は
日常生活でも使える部分があり、知らないと困るものもありますよね。

計算ができないとビジネスはできませんし
本を読めなければ情報を手に入れることができません。

しかし、科学者にならないのに
微分積分を覚える必要があるのかと聞かれると疑問が残ります。

そのため、文字を読めて四則演算ができたなら良くないか？
と私は思うのです。

そのため、学校では実生活で役に立たないことも教わります。
知識があることに越したことはありませんが
これ以外に教えないといけないことがあります。

それは「**お金**」です。

お金の使い方や資産の運用の仕方などは、学校では教えてもらえません。
例えば、クレジットカードの仕組みです。

どんな仕組みでできていて、どうやって儲けていて
なぜお金がないのにクレジットカードが使えるのか説明できないですよ。

クレジットカードの使い方やお金について教えないと
考えずにポンポン使い破産する人が出てきます。

また、確定申告する方法も学校では教えてくれません。
大人でも確定申告する方法を知っている人は少ないと思います。

4.学校でお金のことを教えない理由

では、なぜ学校でお金のことを教えてくれないのでしょうか？

結論を言うと「労働者を作りたいから」です。

例えば

- ・お金は楽しんで得られない
- ・借金をするな。真面目に生きろ
- ・良い大学に入って良い会社に入ると金持ちになれる

お金は、決して楽に手に入らないことを徹底的に叩き込まれますが
資産運用も、勉強すればローリスクで資産を増やすことはできます。

さらに、起業を考える人が増えないように

「起業なんて難しい。やめておけ。」

「社員になるのが楽、安定が一番だぞ。」

「良い大学にいったら、良い会社に行け。(そして、良い労働者になれ。)」

「頑張らないとお金は手に入らない」

というのは、半分正解で半分不正解です。

努力して頑張った先に、頑張らなくても良い未来があるのです。

そして「借金をするな。真面目に生きろ。」もよく聞く言葉ですが
こんなことを言っていたら、不動産投資なんてできません。

借金には、良い借金と悪い借金がありますが
これも学校で教えないといけないのに教えません。

だから「借金=悪」というイメージができてしまうのです。
これでは、不動産を買って資産運用なんてできません。

良い借金は「お金を生む借金」
悪い借金は「お金を消費するだけの借金」

良い借金は、不動産などの投資に対する借金です。
銀行から融資でお金を借りて、物件からお金が生まれ
その生まれたお金から借金を返して、残りを自分の資産にします。

そのため。良い借金であればどんどん借金した方が良いです。
そうすれば、人生が豊かになります。

私たちは、ずっと洗脳されて育ってきたのです。

「貯金をしろ！お金は貯金するのが一番だぞ！」
と言われますが、貯金だけしても意味はないです。

では、なぜ貯金しろと言う大人が多いのでしょうか？

それは、銀行が儲かるからです。
銀行と既得権益者は繋がっています。

銀行にお金を預けると言いますが
正しくは、銀行にお金を貸しています。

その貸してもらったお金を使って利益を出しているのが銀行です。

金利を掛けて会社に融資し
お金を膨らませているのが銀行です。

だから、銀行にお金を預けるのではなく使って欲しいのです。
知識に投資すると、皆さんの人生は確実に豊かになります。

ただし、家族がいて毎月貯金が0円は止めてください。
貯金するお金があるなら、投資するお金も用意しましょうという意味です。

このように、労働者を作ることで
既得権益者が生きやすい世界を作っているのです。

労働者に賢くなられたら困る人がいます。
それが、金持ちであり既得権益者です。

確定申告も同じです。
確定申告できない人が多いほど、既得権益者は得をします。

例えば「医療費還付」という言葉をご存知ですか？
医療費が10万円以上になると、医療費の一部が税金として返ってくる制度です。

これを知らない人は結構たくさんいます。

「医療費で10万円以上を使うことは無いから申請しない」という人もいますが、医療費還付は医療費だけが対象ではありません。

温泉旅行も「体のケアのために行く温泉旅行」として計算できます。

かゆみ止めのムヒも医療費として計上できます。
空気清浄機も医療費に換算されます。

10万円を申請すると、約1~2万円ほど返ってきます。
医療費をまとめたレシートを税務署に持っていだけで、1万円を貰えます。

今ではネットで申請することもできますが
申請しなければ、当然医療費の1万円は返ってきません。

つまり、申請しなければ1万円は国のものになり
既得権益者であるお金持ちの財布に入ります。

たった1万円と思うかもしれませんが
全人口になれば、膨大な金額になります。

「そんな制度があるなんて聞いたことない！」
と思う方もいるかもしれませんが、この制度は告知されています。

ただ、知っている人が少ないだけです。

知っている人は得をして
知らない人は損をするのがお金の世界です。

学校で教えたら還付する人が出てきます。
だから、自分で勉強するしかないのです。

ただ、非常に複雑に作られています。

年収500万円だったら、税金はこれだけ。
のように分かりやすく作られていません。
計算に時間がかかり、とにかく面倒です。

住民税や不動産をやっている人は減価償却なども出てきますが
勉強すればするほど、頭の中がぐちゃぐちゃになります。

なぜ、こんなに複雑に作られているかというと
「国民から根こそぎお金を取るため」です。

知らなかったら節税できません。
経費として安く抑えられることを知らなければ損をします。

資産運用のことを教えない理由も
教えたなら賢い人が出てきて国が破綻するからです。

「閣議で決まってるんじゃないの？」
と思うくらい徹底的に教えてくれません。

当然、教師が知らないことは子どもたちに教えることはできません。
そして、その教師を生み出したのは教育です。

このように、学校は労働養成所だと伝えてきましたが
良いように利用できる部分もあります。

5. レベルが高い大学に行くのと得する理由

皆さんは「ドラゴン桜」という漫画をご覧になったことはありますか？
ドラゴン桜には、このような名言があります。

「バカは騙され続けるし、それに気付かない」

まさに、この通りだと思います。
特に、高いレベルの大学に行って良いことは
国を動かす側の人間や起業家の卵などと知り合えることです。

横の繋がりやコネクションを作るという目的なら
高学歴になることほど、コスパの良いものはないかもしれません。

すごい人と友人であるということは
ビジネスをする上で非常に大事です。

三流大学卒の私の周りには
残念ながら、年収1000万を超えている知り合いは数名しかいません。

「自分の周りの5人の年収を足せば自分の収入になる」
と聞いたことがあります。類は友を呼ぶとはまさにこのことです。

自分の年収を上げたければ
労働者を卒業したければ
そうではない人と知り合いになり
そういう人の考え方を学ばなければならないのです。

これが「マインド」と言われているものです。

しかし、残念ながら
このマインドが無いと成功者の世界にはいけません。

騙されていることに気づいたら、人生が変わります。

ドラゴン桜では、日本の教育方法や実態を説明してくれています。
賢いルールを作る人たちの思考を知ることは大切です。

では、ここで心に響くセリフをお届けします。

「どいつもこいつも、バカ面ばっかか。
お前ら一生負け続けるな。
教師が教師なら、生徒も生徒だ。

いいか、負けるってのはな、騙されるって意味だ。
お前らこのままだと、一生騙され続けるぞ。

社会にはルールがある。
その上で生きて行かなきゃならない。

そのルールってやつは、全て頭の良い奴が創ってる。
それはつまりどういうことか。

そのルールは全て
頭の良い奴に都合のいいように創られてるってことだ。

逆に、都合の悪い所はわからないように上手く隠してある。
だが、ルールに従う者の中でも
賢い奴は、そのルールを上手く利用する。

例えば、税金。年金。保険。医療制度。給与システム。

みんな、頭の良い奴がわざと分かりにくくして、
ろくに調べもしない頭の悪い奴らから多く採る仕組みにしている。

つまり、お前らみたいに
頭を使わず、面倒臭がって ばかりいる奴らは、
一生騙されて高い金払わされ続ける。

賢い奴は、騙されずに得して勝つ。
バカは騙されて損して負け続ける。
これが、今の世の中の仕組みだ。

だったら、お前ら、騙されたくなかったら
損して負けたくなかったら、
お前ら、勉強しろ！

手っ取り早い方法を教えてやる。
東大に行け！」

今学生の方は、東大を目指した方が良いですが
私のようなおっさんは、今から東大に入ってもメリットはありません。

このように、常識というのは既得権益者達によって作られているため
働いても働いても楽にならず、一方の既得権益者は悠々自適に暮らしています。

これは悔しいですが、事実です。
そして、この事実を知らずに頑張り続ける人が存在することも悔しいです。

ですが、洗脳さえ解けば、新しい景色が待っていることを
分かって頂けたと思います。

私たちはずっとメディアや学校教育に洗脳されてきましたが
このことに気付いたということは次のステップに移ることができます。

次のステップというのは「起業」です。

自分で売り上げを作る力を付けることで
会社に頼らずに、自分自身で収入を得る力を付けましょう。

これからの時代は、稼ぐ力を付けることが大切です。
雇われて生きていく人生を抜け出すには「起業」しかありません。

「でも、どうやって起業したら良いのか分からない！」
という人は、まずはネットビジネスから始めてください。

ネットビジネスの中でもアフィリエイトがオススメです。
そして、知識を得ることに時間を費やしてください。
お金のことにに関して知らなかったことを知る時間を作ってください。

洗脳を解くことができれば
お金の困らない生活を送る土台（マインド）が整います。

マインドと聞くと宗教的なイメージがありますが
簡単に言うと「考え方を鍛える」ということです。

常識が作られる「からくり」を知ること
皆さんの行動は、次第に変わってくるでしょう。

勉強するだけで、自分の人生を変えることができます。

ここまで読んでくださった方であれば
洗脳が解けていると思いますので、あとは行動するのみです。

あとがき

本書は「働いたら負け」という言葉がキーワードとなっていますが
この言葉は、公務員として働いていたときにテレビか何かで聞いた言葉です。

当時は、こういう考え方があることに衝撃を受けたことを覚えています。

今では、年収1億円を達成し
自由に生活ができている私から見ると
あながち、この「働いたら負け」というのは間違っていない考えだと思います。

無職のままで良いと言っているわけではなく
労働を続けることが負けであるということです。

そして、労働から解放されるためには
「仕組みを作ること」が非常に大切だと思っています。

自分が寝ていても遊んでいても
勝手に口座にお金が振り込まれる仕組みがあれば最高ですね。

この仕組みは、「人」でも「ツール」でも構いません。

労働型の仕事では、自分がずっと働き続ける必要があり
自分が倒れた時点で収入が途切れます。

では、自由を手に入れるにはどうしたら良いのでしょうか。

自由と言っても抽象的なので、具体的に説明すると
私の中で本当の自由というのは、以下の4つです。

- 1.身体的自由
- 2.精神的自由
- 3.経済的自由

4.時間的自由

労働型ビジネスは体が資本のため

「身体的自由」は手に入らず、無理をすると体を壊してしまいます。

労働というプレッシャーがある限り、「精神的自由」は一生手に入りません。

先ほどもお伝えしたように

何をしていても、口座にお金が振り込まれる仕組みを作る必要があります。

仕組みを手に入れば、自由を手に入れることができます。

今、皆さんの中で、誰かに雇われる人生を脱出したい人がいれば

この「LIFE BREAK～働いたら負け～」は必ず役に立つと思います。

なぜなら、私がやってきた方法は

時間のない方々にとって最適な方法だからです。

もしあなたが

本気で人生を変えるために行動するなら

「LIFE BREAK」は、近い将来必ず実現するでしょう。

そして、本気で人生を変えたいと思っている人は、まずは行動しましょう。

私も1日15万円のセミナーに行き

50万円のコンサル代を払ったことで人生が変わりました。

行動しなければ何も始まりませんし、何も生まれません。

一経営者として、そして、一人の人間として

最後にこの言葉を送って終わりたいと思います。

「学びて富み、富みて学ぶ」

最後まで読んでくださりありがとうございました。

改めまして皆様に御礼申し上げます。

今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

白井宏樹

特典

改めまして「LIFE BREAK（～働いたら負け～）」を
読んでくださりありがとうございました。

実際に読んで見られてどう思われましたか？

感想をくださった方には

特典として、noteで有料販売している商品をプレゼントさせていただきます。

noteから商品の一つ選んで頂き

メルマガに返信、もしくはツイッターのDMにご返信ください。

note

<https://note.com/hirokin001>

メルマガ

info@hirokin001.com

お知らせ1 メルマガ読者限定プレゼント

メルマガ読者限定の情報を垂れ流しています。

公務員や会社員で月収を上げたい方から本業にしたい方まで満足できる内容です。

メルマガ登録はこちら

→<https://hirokin001.com/lp/lp/>

お知らせ2 LINE

LINE友だちも募集しています。

LINEの読者さん限定で急に懇親会とか開いたりします。



LINE ID

@bkd4420f（アットマークを付けるのをお忘れなく。）

お知らせ3 YouTube

初心者さん向けの再生リストです。
かなり良い情報を流しておりますのでお時間があればご視聴ください。

初心者さん向けの再生リスト

https://www.youtube.com/playlist?list=PLI-13N2hYV2mmEv_FZWB1pyAQZfHWZnc

お知らせ4

ブログやYoutube以外にも情報発信をしています。
興味がある方は、ぜひご覧ください。

Twitter

<https://twitter.com/hirokin0325>

Instagram

<https://www.instagram.com/hirokin001001/?hl=ja>

Facebook

<https://www.facebook.com/hirokin001>